

シンプルな手順で高度なアーキテクチャを実現

- 数クリックでDBが起動
 - DBエンジン
 - インスタンスクラス
 - ディスクの種類とサイズ etc..
- 選択するだけで高度な機能を実装
 - マルチAZデプロイメント
 - リードレプリカ
 - バックアップ（スナップショット）
 - 監視（CloudWatch）
 - 拡張モニタリング etc..
- マネジメントコンソールやAPIで操作可能

DB 詳細の指定

インスタンスの仕様

DB エンジン	postgres
ライセンスモデル	postgres-license
DB エンジンのバージョン	9.4.1
DB インスタンスのクラス	db.t2.micro - 1 vCPU, 1 GiB RAM
マルチ AZ 配置	はい
ストレージタイプ	汎用 (SSD)
ストレージ割り当て	5 GB

この DB インスタンスの計画されたワークロードで必要となるコンピューティング能力、ネットワーク、メモリ容量が割り当てられる DB インスタンスのクラスを選択します。 [詳細はこちら](#)。

詳細 db.t2.micro

タイプ	マイクロインスタンス - 現行世代
vCPU	1 vCPU
メモリ	1 GiB
EBS 最適化	いいえ
ネットワークパフォーマンス	低
無料利用枠の対象	はい

高スループットの作業負荷に対する 100 GB 以下の汎用 (SSD) でのプロビジョニングによって、初期の汎用 (SSD) IO クレジット/バランсを使い切った時点で、レイテンシーが大きくなる場合があります。詳細は [ここをクリック](#) をご覧ください。